

ひまわり



令和元年11月24日(金)

純粋な気持ち



先日、本校のAさんと話をしました。将来の夢は看護師になることだそうです。中学校卒業後の進路は、看護師への最短のルートを考えているようです。なぜ、その道を目指したのかも聞いてみました。すると、お母さんが看護師であり、その仕事の尊さを感じて目指すとのこと。とてもすばらしいことだと思いました。

これまで担任をした生徒の中にも、看護師になった教え子がいます。その中の一人が次のように教えてくれました。

「看護師の仕事は、新たな命の誕生に立ち会える仕事。この上ない喜びを感じます。しかし、病める人、命の終わりを迎えようとしている人の心とからだを癒すため、その人たちに寄り添う仕事でもあります。このような尊い仕事につけたことを誇りに思っています」

Aさんが夢を実現し、人の命に向き合い、患者に寄り添う立派な看護師になることを応援したいと思います。

フローレンス・ナイチンゲールは、看護師の仕事を確立させ、近代看護教育の母と呼ばれています。彼女が看護師を目指したのは、「人の役に立ちたい」との思いからだったそうです。

クリミア戦争では、懸命に負傷兵の看護をしました。負傷兵たちは、彼女の献身的な看護にとっても癒されました。その働きから、彼女は「クリミアの天使」と呼ばれました。同時に、病院の衛生などの環境改善に取り組み、まとまりのある資料を作成しています。それにより、看護という仕事が近代化されていったのです。ナイチンゲールの行動力はどこから生まれたのでしょうか。きっとそれは、人を思いやる純粋な気持ちからに違いありません。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>